

重炭酸リンゲル液

ビカネイト輸液 配合変化表

◆ 配合変化表 ご利用上の注意 ◆

※ここに提供する配合変化データは、限られた条件下で試験を実施した参考情報であり、薬剤の配合を推奨するものではありません※

1	経時変化の欄は、配合後のpHと外観観察の結果のみを記載しています。配合薬の含量(力価)は測定していないため、配合の可否や処方的確性を保証するものではありません。したがって、外観およびpHの変化を認めていない場合でも、輸液製剤および配合薬剤の最新の添付文書を確認の上、処方を決定してください。
2	輸液と配合薬の組み合わせが同じでも、弊社の試験条件(調製方法、保存状況等)と異なる条件で配合した場合、結果が異なることがあります。このことから、配合薬メーカーが提供する配合変化試験の結果と一致しない場合があります。

【配合変化表に記載しない薬剤および組み合わせについて】

1	皮下注、筋注製剤のような「静注が用法外」となる薬剤
2	カルシウム含有輸液とロセフィン静注用との組み合わせ(ロセフィン静注用の添付文書に、国外においてセフトリアキソンを成分とする結晶により死亡に至った症例が報告されているため)

◆ 配合変化表 試験条件 ◆

【配合変化試験(配合条件:輸液1袋に配合)】

試験環境	温度:18~25℃
調製条件	配合薬剤の調製は、各薬剤の添付文書を参考に行いました(各表中の「配合薬の調製条件」の欄をご参照ください)。なお、「配合薬の調製条件」に「輸液10mL」と記載されているものは、配合する輸液製品をシリンジに10mL採取して調製しました。
配合条件	輸液製品1袋中に各薬剤を配合しました。薬剤の配合量については、各表中の「配合条件」または「配合量」の欄をご参照ください。
確認項目	外観変化:色調および澄明性、濁り、沈殿等を肉眼で確認。 pH:日局一般試験法のpH測定法による
確認時点	配合直後、1時間後、3時間後、6時間後および24時間後(1時間後を省略したものもあります)。なお、外観変化があった場合はその時点で試験を終了しました。

【側管投与を想定した等量混合試験(配合条件:等量)】

試験環境	温度:18~25℃
調製条件	配合薬剤の調製・希釈は、各薬剤の添付文書を参考に行いました(各表中の「配合薬の調製条件」の欄をご参照ください)。
配合条件	輸液製品と、調製・希釈した配合薬剤を試験管に等量ずつ入れ、栓をして十分に混合しました。
確認項目	外観変化:色調および澄明性、濁り、沈殿等を肉眼にて観察
確認時点	外観変化:配合直後、30分後、1時間後、2時間後、3時間後(側管投与では速やかに体内に注入されることを想定し、確認は3時間まで)。なお、外観変化があった場合はその時点で試験を終了しました。

◆ 配合薬の記載内容について ◆

1	配合薬名、販売会社名は保険薬事典に基づき記載しておりますが、いずれも試験実施時から変更となっている場合があります。
2	配合薬のpH・色調については、試験実施時の添付文書を参考に記載しているため、現在の添付文書情報と異なる場合があります。配合薬剤の最新の添付文書をご確認ください。

薬効分類		配合薬 (会社名)	主成分	含量 (容量)	配合薬の pH・色調 (添付文書参照)	配合薬の 調製条件	配合条件	経時変化						試験実施 年月
番号	名称							項目	直後	1時間	3時間	6時間	24時間	
111	全身麻酔剤	イソゾール注射用0.5g (日医工)	チアミラールナトリウム	0.5g	10.5~11.5	溶解液20mL	輸液1袋 (500mL)に 1V	pH	7.94	8.05				2002/06
							外観	無色澄明	白色混濁					
						溶解液20mL	等量	外観	1時間後:白色混濁					2012/03
111	全身麻酔剤	ラボナール注射用0.5g (ニプロES)	チオペンタールナトリウム	0.5g	10.2~11.2 (2.5%水溶液)	溶解液20mL	輸液1袋 (500mL)に 1A	pH	8.22					2002/06
							外観	白色混濁						
111	全身麻酔剤	ケタラール静注用200mg (第一三共プロファーマ=第一三共)	ケタミン塩酸塩	200mg (20mL)	3.5~5.5 無色澄明	原液	等量	外観	1時間後:白色混濁					2012/06
112	催眠鎮静剤, 抗不安剤	セルシン注射液10mg (武田テバ薬品=武田)	ジアゼパム	10mg(2mL)	6.0~7.0 淡黄色~ 黄色澄明	原液	輸液1袋 (500mL)に 1A	pH	7.38	7.38	7.45	7.45	7.57	2010/11
						外観	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明			
						原液	等量	外観	直後:微黄色混濁					2012/06
112	催眠鎮静剤, 抗不安剤	ホリゾン注射液10mg (丸石)	ジアゼパム	10mg(2mL)	6.0~7.0 淡黄色~ 黄色澄明	原液	輸液1袋 (500mL)に 1A	pH	7.36	7.39	7.45	7.42	7.51	2010/11
							外観	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明		
112	催眠鎮静剤・抗不安剤	ドルミカム注射液10mg (丸石)	ミダゾラム	10mg(2mL)	2.8~3.8 無色澄明	原液	輸液1袋 (500mL)に 1A	pH	7.37	7.38	7.42	7.44	7.54	2002/06
							外観	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明		
						原液 +5%糖液8mL	等量	外観	直後:白色混濁					2012/02

薬効分類		配合薬 (会社名)	主成分	含量 (容量)	配合薬の pH・色調 (添付文書参照)	配合薬の 調製条件	配合条件	経時変化						試験実施年月
番号	名称							項目	直後	1時間	3時間	6時間	24時間	
113	抗てんかん剤	アレピアチン注250mg (大日本住友)	フェニトインナトリウム	250mg (5mL)	約12 無色澄明	原液	輸液1袋 (500mL)に 1A	pH	7.96					2003/02
								外観	白色混濁					
						原液 +5%糖液45mL	等量	外観	直後:白色混濁					2012/06
114	解熱鎮痛消炎剤	ソセゴン注射液30mg (丸石)	ペンタゾシン	30mg(1mL)	3.5~5.5 無色~ほとんど無色 澄明	原液	輸液1袋 (500mL)に 1A	pH	7.36	7.38	7.40	7.41	7.53	2002/06
								外観	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	
114	解熱鎮痛消炎剤	ノイロトロピン注射液3.6単位 (日本臓器)	ワクシニアウイルス接種家 兎炎症皮膚抽出液	3.6ノイトロ ピン単位 (3mL)	7.0~8.0 無色~淡黄色	原液	輸液1袋 (500mL)に 1A	pH	7.37	7.40	7.44	7.46	7.55	2002/06
								外観	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	
114	解熱鎮痛消炎剤	レペタン注0.3mg (大塚製薬)	ブプレノルフィン塩酸塩	0.3mg (1.5mL)	3.5~5.0 無色澄明	原液	等量	外観	直後:白色混濁					2012/06
116	抗パーキンソン剤	ドバストン静注25mg (大原)	レボドパ	25mg (10mL)	2.5~4.5 無色澄明	原液	輸液1袋 (500mL)に 1A	pH	7.38	7.40	7.41	7.45	7.86	2013/07
								外観	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	微褐色澄明	
117	精神神経用剤	アタラックスP注射液 (50mg/mL) (ファイザー)	ヒドロキシジン塩酸塩	50mL(1mL)	3.0~5.0 無色澄明	原液	輸液1袋 (500mL)に 1A	pH	7.36	7.37	7.38	7.40	7.51	2002/06
								外観	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	
						原液	等量	外観	3時間後:白色混濁					2013/01
117	精神神経用剤	セレネース注5mg (大日本住友)	ハロペリドール	5mg(1mL)	約4 ほとんど無色澄明	原液 +5%糖液49mL	等量	外観	3時間後:白色混濁					2012/06

薬効分類		配合薬 (会社名)	主成分	含量 (容量)	配合薬の pH・色調 (添付文書参照)	配合薬の 調製条件	配合条件	経時変化						試験実施年月	
番号	名称							項目	直後	1時間	3時間	6時間	24時間		
119	その他の 中枢神経系用薬	ラジカット注30mg (田辺三菱)	エダラボン	30mg (20mL)	3.0~4.5 無色澄明	原液 +生食100m	等量	外観	3時間後:無色澄明						2014/12
121	局所麻酔剤	静注用キシロカイン2% (アスベン)	リドカイン塩酸塩	20mg(1mL)	5.0~7.0 無色澄明	原液	輸液1袋 (500mL)に 2A	pH	7.33	7.33	7.35	7.36	7.46	2002/06	
								外観	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明		
						原液	等量	外観	3時間後:無色澄明						2012/06
122	骨格筋弛緩剤	ダントリウム静注用20mg (オーファンバシフィック)	ダントロレンナトリウム水和物	20mg	9.0~10.5	注射用水60mL	輸液1袋 (500mL)に 1V	pH	7.33					2012/05	
								外観	微黄色混濁						
122	骨格筋弛緩剤	エスラックス静注 25mg/2.5mL (MSD)	ロクロニウム臭化物	25mg (2.5mL)	約4 無色澄明	原液	等量	外観	3時間後:無色澄明						2011/12
122	骨格筋弛緩剤	スキサメニウム注100「マ ルイシ」 (丸石)	スキサメニウム塩化物水和物	100mg (5mL)	3.0~5.0 無色澄明	原液	等量	外観	3時間後:無色澄明						2014/08
123	自律神経剤	ワゴスチグミン注0.5mg (塩野義=共和薬品)	ネオスチグミンメチル硫酸塩	0.5mg(1mL)	5.0~6.5 無色澄明	原液	輸液1袋 (500mL)に 1A	pH	7.35	7.39	7.38	7.43	7.51	2003/02	
								外観	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明		
124	鎮けい剤	ブスコパン注20mg (サノフィ)	ブチルスコポラミン臭化物	20mg(1mL)	3.7~5.5 無色	原液	輸液1袋 (500mL)に 1A	pH	7.42	7.44	7.48	7.49	7.62	2002/06	
								外観	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明		

薬効分類		配合薬 (会社名)	主成分	含量 (容量)	配合薬の pH・色調 (添付文書参照)	配合薬の 調製条件	配合条件	経時変化						試験実施年月
番号	名称							項目	直後	1時間	3時間	6時間	24時間	
124	鎮けい剤	アトロピン硫酸塩注0.5mg「タナベ」 (田辺三菱=プロES)	アトロピン硫酸塩水和物	0.5mg(1mL)	4.0~6.0 無色澄明	原液	輸液1袋 (500mL)に 1A	pH	7.42	7.45	7.46	7.49	7.62	2002/06
								外観	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	
						原液	等量	外観	3時間後:無色澄明					2012/06
124	鎮けい剤	静注用マグネゾール20mL (東亜薬工=東亜新薬=鳥居)	硫酸マグネシウム水和物、 ブドウ糖	2g(20mL)	3.5~6.5 無色澄明	原液	輸液1袋 (500mL)に 1A	pH	7.26	7.31	7.30	7.33	7.45	2003/02
								外観	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	
						原液	等量	外観	3時間後:無色澄明					2012/06
124	鎮けい剤	硫酸Mg補正液1mEq/mL (大塚工場=大塚製薬)	硫酸マグネシウム水和物	1mEq/mL (20mL)	5.5~7.0 無色澄明	原液	輸液1袋 (500mL)に 1A	pH	7.41	7.42	7.43	7.44	7.54	2010/11
								外観	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	
211	強心剤	イノバン注100mg (協和キリン)	ドパミン塩酸塩	100mg (5mL)	3.0~5.0 無色澄明	原液	輸液1袋 (500mL)に 1A	pH	7.50	7.45	7.44	7.51	7.65	2011/04
								外観	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	
						原液 +5%糖液95mL	等量	外観	3時間後:無色澄明					2012/06
211	強心剤	ネオフィリン注250mg (エーザイ)	アミノフィリン水和物	250mg (10mL)	8.0~10.0 無色澄明	原液	輸液1袋 (500mL)に 1A	pH	7.84	7.85	7.89	7.86	7.92	2010/11
								外観	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	
211	強心剤	ジゴシン注0.25mg (太陽ファルマ)	ジゴキシン	0.25mg (1mL)	6.5±1.0 無色澄明	原液 +5%糖液95mL	等量	外観	3時間後:無色澄明					2012/06

薬効分類		配合薬 (会社名)	主成分	含量 (容量)	配合薬の pH・色調 (添付文書参照)	配合薬の 調製条件	配合条件	経時変化						試験実施年月	
番号	名称							項目	直後	1時間	3時間	6時間	24時間		
211	強心剤	ドブトレックス注射液100mg (共和薬品)	ドブタミン塩酸塩	100mg (5mL)	2.7~3.3 無色澄明	原液 +5%糖液11mL	等量	外観	直後:白色混濁						2012/06
211	強心剤	プロタノールL注0.2mg (興和=興和創薬)	L-イソプレナリン塩酸塩	0.2mg(1mL)	3.5~5.0 無色澄明	原液 +5%糖液199mL	等量	外観	3時間後:無色澄明						2012/06
212	不整脈用剤	インデラル注射液2mg (アストラゼネカ)	プロプラノロール塩酸塩	2mg(2mL)	2.8~3.5 無色澄明	原液	輸液1袋 (500mL)に 1A	pH	7.39	7.41	7.46	7.47	7.58	2002/06	
								外観	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明		
						原液 +5%糖液18mL	等量	外観	3時間後:無色澄明						2012/06
212	不整脈用剤	アミサリン注100mg (アルフレッサファーマ)	プロカインアミド塩酸塩	100mg (1mL)	4.0~6.0 無色~淡黄色澄明	原液 +5%糖液24mL	等量	外観	3時間後:無色澄明						2012/06
212	不整脈用剤	サンリズム注射液50 (第一三共)	ピルシカイニド塩酸塩水和物	50mg(5mL)	4.8~6.5 無色澄明	原液 +5%糖液45mL	等量	外観	3時間後:無色澄明						2012/06
212	不整脈用剤	シベノール静注70mg (トアエイコー=アステラス)	シベンゾリンコハク酸塩	70mg(5mL)	5.0~6.0	原液 +5%糖液15mL	等量	外観	3時間後:無色澄明						2012/06
212	不整脈用剤	タンボコール静注50mg (エーザイ)	フレカイニド酢酸塩	50mg(5mL)	5.3~5.9 無色澄明	原液 +5%糖液15mL	等量	外観	2時間後:白色混濁						2012/06
212	不整脈用剤	メキシチール点滴静注 125mg (太陽ファルマ)	メキシレチン塩酸塩	125mg (5mL)	5.0~6.5 無色	原液 +5%糖液15mL	等量	外観	3時間後:無色澄明						2012/06
212	不整脈用剤	リスモダnP静注50mg (サノフィ)	リン酸ジプロピラミド	50mg(5mL)	4.0~5.0 無色澄明	原液 +5%糖液45mL	等量	外観	3時間後:無色澄明						2012/06
212	不整脈用剤	ワソラン静注5mg (エーザイ)	ベラパミル塩酸塩	5mg(2mL)	4.5~6.5 無色澄明	原液 +5%糖液18mL	等量	外観	3時間後:無色澄明						2012/06

薬効分類		配合薬 (会社名)	主成分	含量 (容量)	配合薬の pH・色調 (添付文書参照)	配合薬の 調製条件	配合条件	経時変化						試験実施 年月
番号	名称							項目	直後	1時間	3時間	6時間	24時間	
213	利尿剤	ソルダクトン静注用100mg (ファイザー)	カンレノ酸カリウム	100mg	9~10	注射用水10mL	輸液1袋 (500mL)に 1A	pH	7.34	7.38	7.38	7.40	7.52	2012/05
								外観	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	
		ソルダクトン静注用200mg (ファイザー)	カンレノ酸カリウム	200mg	9~10	注射用水20mL	輸液1袋 (500mL)に 1A	pH	7.38	7.39	7.38	7.37	7.50	
								外観	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	
213	利尿剤	ランックス注100mg (サノフィ=日医工)	フロセミド	100mg (10mL)	8.6~9.6 無色透明	原液	輸液1袋 (500mL)に 1A	pH	7.40	7.42	7.45	7.48	7.59	2002/06
								外観	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	
213	利尿剤	ランックス注20mg (サノフィ=日医工)	フロセミド	20mg(2mL)	8.6~9.6 無色透明	原液	等量	外観	3時間後:無色澄明					2012/06
214	血圧降下剤	ペルジピン注射液25mg (LTL)	ニカルジピン塩酸塩	25mg (25mL)	3.0~4.5 微黄色澄明	原液	輸液1袋 (500mL)に 1A	pH	7.34					2003/02
								外観	白色混濁					
214	血圧降下剤	ペルジピン注射液10mg (LTL)	ニカルジピン塩酸塩	10mg (10mL)	3.0~4.5 微黄色澄明	原液	等量	外観	直後:白色混濁					2011/12
217	血管拡張剤	シグマート注48mg (中外)	ニコランジル	48mg	6.9±1.0 (0.03%生食溶液)	生食10mL	輸液1袋 (500mL)に 1V	pH	7.37	7.35	7.39	7.39	7.52	2003/02
								外観	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	
217	血管拡張剤	シグマート注12mg (中外)	ニコランジル	12mg	6.9±1.0 (0.03%生食溶液)	5%糖液12mL	等量	外観	3時間後:無色澄明					2012/06
217	血管拡張剤	ニトロール注5mg (エーザイ)	硝酸イソソルビド	5mg(10mL)	4.0~6.0 無色澄明	原液	等量	外観	3時間後:無色澄明					2012/06

薬効分類		配合薬 (会社名)	主成分	含量 (容量)	配合薬の pH・色調 (添付文書参照)	配合薬の 調製条件	配合条件	経時変化						試験実施 年月
番号	名称							項目	直後	1時間	3時間	6時間	24時間	
217	血管拡張剤	ハンブ注射用1000 (第一三共)	カルベリチド	1000 μ g	4.5~5.1	注射用水10mL	輸液1袋 (500mL)に 1V	pH	7.45	7.49	7.51	7.50	7.65	2011/04
								外観	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	
217	血管拡張剤	ヘルベッサー注射用250 (田辺三菱)	ジルチアゼム塩酸塩	250mg	4.9 (注射用水5mL)	生食5mL	輸液1袋 (500mL)に 1V	pH	7.36	7.38	7.40	7.42	7.55	2002/06
								外観	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	
217	血管拡張剤	ヘルベッサー注射用50 (田辺三菱)	ジルチアゼム塩酸塩	50mg	5.1 (注射用水5mL)	5%糖液16mL	等量	外観	3時間後:無色澄明					2012/06
217	血管拡張剤	ミリスロール注5mg/10mL (日本化薬)	ニトログリセリン	5mg(10mL)	3.5~6.0 無色澄明	原液	等量	外観	3時間後:無色澄明					2012/06
219	その他の循環器官用薬	プロスタンディン点滴静注用 500 μ g (丸石)	アルプロスタジルアルファデ クス	500 μ g	3.5~5.5 (生食5mL)	生食25mL	輸液1袋 (500mL)に 1V	pH	7.41	7.42	7.44	7.45	7.58	2002/06
								外観	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	
221	呼吸促進剤	ドプラム注射液400mg (キッセイ)	ドキサプラム塩酸塩水和物	400mg (20mL)	3.5~5.0 無色澄明	原液	輸液1袋 (500mL)に 1V	pH	7.19	7.19	7.22	7.25	7.36	2002/06
								外観	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	
222	鎮咳剤	エフェドリン「ナガキ」注射液 40mg (日医工)	エフェドリン塩酸塩	40mg(1mL)	4.5~6.5 無色澄明	原液 +5%糖液9mL	等量	外観	3時間後:無色澄明					2012/06
223	去たん剤	ピソルボン注4mg (サノフィ)	プロムヘキシシン塩酸塩	4mg(2mL)	2.2~3.2 無色	原液	輸液1袋 (500mL)に 1A	pH	7.37	7.40	7.43	7.44	7.57	2002/06
								外観	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	
						原液	等量	外観	直後:白色混濁					2012/06

薬効分類		配合薬 (会社名)	主成分	含量 (容量)	配合薬の pH・色調 (添付文書参照)	配合薬の 調製条件	配合条件	経時変化						試験実施年月
番号	名称							項目	直後	1時間	3時間	6時間	24時間	
232	消化性潰瘍用剤	オメプラール注射液20 (アストラゼネカ)	オメプラゾールナトリウム水和物	20mg	9.5~11.0 (20mg/ 20mL水)	生食10mL	輸液1袋 (500mL)に 1V	pH	7.31	7.33	7.35	7.36	7.55	2012/05
								外観	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	微黄色澄明	
232	消化性潰瘍用剤	ガスター注射液20mg (LTL)	ファモチジン	20mg(2mL)	5.8~6.2 無色~淡黄色澄明	原液	輸液1袋 (500mL)に 1A	pH	7.38	7.40	7.43	7.45	7.55	2002/06
								外観	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	
232	消化性潰瘍用剤	ザンタック注射液100mg (GSK)	ラニチジン塩酸塩	100mg (4mL)	6.5~7.5 無色~淡黄色澄明	原液	輸液1袋 (500mL)に 1A	pH	7.40	7.43	7.47	7.47	7.58	2002/06
								外観	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	
232	消化性潰瘍用剤	ソルコセル注4mL (東菱=大鵬薬品)	ソルコセル	(4mL)	約7.1 淡褐色 澄明	原液	輸液1袋 (500mL)に 1A	pH	7.39	7.42	7.44	7.46	7.58	2002/06
								外観	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	
239	その他の消化器官用薬	カイトリル注3mg (太陽ファルマ)	グラニセトロン塩酸塩	3mg(3mL)	5.0~7.0 無色澄明	原液	輸液1袋 (500mL)に 1A	pH	7.38	7.40	7.43	7.46	7.58	2002/06
								外観	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	
239	その他の消化器官用薬	プリンペラン注射液10mg (アステラス)	塩酸メクロプラミド	10mg(2mL)	2.5~4.5 無色~わずかに黄色 を帯びた澄明な液	原液	輸液1袋 (500mL)に 1A	pH	7.40	7.43	7.47	7.47	7.59	2002/06
						原液	等量	外観	3時間後:白色混濁				2013/01	
239	その他の消化器官用薬	アロキシン静注0.75mg (大鵬薬品)	パロノセトロン塩酸塩	0.75mg (5mL)	4.5~5.5 無色澄明	原液	等量	外観	3時間後:無色澄明				2013/03	

薬効分類		配合薬 (会社名)	主成分	含量 (容量)	配合薬の pH・色調 (添付文書参照)	配合薬の 調製条件	配合条件	経時変化						試験実施 年月
番号	名称							項目	直後	1時間	3時間	6時間	24時間	
241	脳下垂体ホルモン剤	アトニン-O注5単位 (あすか製薬=武田)	オキシトシン	5単位(1mL)	2.5~4.5 無色澄明	原液	輸液1袋 (500mL)に 1A	pH	7.33	7.38	7.40	7.37	7.50	2003/02
								外観	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	
245	副腎ホルモン剤	ソル・コーテフ静注用 1000mg (ファイザー)	ヒドロコルチゾンコハク酸エ ステルナトリウム	1000mg	7.0~8.0	溶解液8mL	輸液1袋 (500mL)に 1V	pH	7.34	7.36	7.36	7.38	7.47	2003/02
								外観	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	
245	副腎ホルモン剤	ソル・メドロール静注用 1000mg(ファイザー)	メチルプレドニゾンコハク 酸エステルナトリウム	1000mg	7.0~8.0	溶解液16mL	輸液1袋 (500mL)に 1V	pH	7.38	7.42	7.42	7.44	7.51	2003/02
								外観	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	
245	副腎ホルモン剤	デカドロン注射液3.3mg (アスベン)	デキサメタゾンリン酸エステ ルナトリウム	3.3mg(1mL)	7.0~8.5 無色澄明	原液	輸液1袋 (500mL)に 1A	pH	7.40	7.43	7.46	7.46	7.59	2002/06
								外観	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	
245	副腎ホルモン剤	デカドロン注射液6.6mg (アスベン)	デキサメタゾンリン酸エステ ルナトリウム	6.6mg(2mL)	7.0~8.5 無色澄明	原液 +生食100mL	等量	外観	3時間後:無色澄明					2013/03
245	副腎ホルモン剤	ノルアドレナリン注1mg (第一三共)	ノルアドレナリン	1mg(1mL)	2.3~5.0 無色澄明	原液	輸液1袋 (500mL)に 1A	pH	7.46	7.43	7.48	7.54	7.70	2011/04
								外観	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	
245	副腎ホルモン剤	ボスミン注1mg (第一三共)	アドレナリン	1mg(1mL)	2.3~5.0 無色澄明	原液	等量	外観	直後:白色混濁					2010/12
245	副腎ホルモン剤	リンデロン注100mg(2%) (シオキファーマ=塩野義)	ベタメタゾンリン酸エステ ルナトリウム	100mg (5mL)	7.3~8.3 無色澄明	原液	輸液1袋 (500mL)に 1A	pH	7.39	7.36	7.36	7.42	7.51	2003/02
								外観	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	

薬効分類		配合薬 (会社名)	主成分	含量 (容量)	配合薬の pH・色調 (添付文書参照)	配合薬の 調製条件	配合条件	経時変化						試験実施 年月
番号	名称							項目	直後	1時間	3時間	6時間	24時間	
249	その他のホルモン剤(抗 ホルモン剤を含む。)	ヒューマリンR注100単位 /mL (リリー)	インスリン ヒト(遺伝子組換 え)	1000単位 (10mL)	7.0~7.8 無色澄明	原液	輸液1袋 (500mL)に 1V	pH	7.38	7.37	7.42	7.44	7.53	2003/02
								外観	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	
249	その他のホルモン剤(抗 ホルモン剤を含む。)	プロスタルモン・F注射液 1000 (丸石)	ジノプロスト	1000 μ g (1mL)	7.0~9.5 無色澄明	原液	輸液1袋 (500mL)に 1A	pH	7.31	7.33	7.30	7.32	7.42	2014/06
								外観	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	
290	その他の個々の器官系 用医薬品	セファランチン注10mg (メヂサ=化研生薬)	セファランチン	10mg(2mL)	2.5~3.5 微黄色澄明	原液	輸液1袋 (500mL)に 1A	pH	7.37	7.40	7.40	7.43	7.56	2002/06
								外観	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	
312	ビタミンB1剤	アリナミンF100注 (武田テハ薬品=武田)	フルスルチアミン塩酸塩	100mg (20mL)	2.7~4.3 無色~僅かに帯黄色 澄明	原液	輸液1袋 (500mL)に 1A	pH	7.26	7.31	7.33	7.33	7.49	2002/06
								外観	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	
313	ビタミンB剤(ビタミンB1 剤を除く。)	パントール注射液500mg (トアエイヨー=アステラス)	パントール	500mg (2mL)	4.5~6.5 無色	原液	輸液1袋 (500mL)に 1A	pH	7.40	7.43	7.45	7.47	7.61	2002/06
								外観	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	
313	ビタミンB剤(ビタミンB1 剤を除く。)	パントシン注10% (アルフレッサファーマ)	パントチン	200mg (2mL)	4.2~5.2 無色澄明	原液	輸液1袋 (500mL)に 1A	pH	7.36	7.40	7.41	7.41	7.58	2002/06
								外観	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	
314	ビタミンC剤	ビタミン注注射液500mg (武田テハ薬品=武田)	アスコルビン酸	500mg (2mL)	5.6~7.4 無色澄明	原液	輸液1袋 (500mL)に 1A	pH	7.39	7.40	7.42	7.43	7.55	2002/06
								外観	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	

薬効分類		配合薬 (会社名)	主成分	含量 (容量)	配合薬の pH・色調 (添付文書参照)	配合薬の 調製条件	配合条件	経時変化						試験実施 年月
番号	名称							項目	直後	1時間	3時間	6時間	24時間	
316	ビタミンK剤	ケイツーN静注10mg (エーザイ)	メナテレンン	10mg(2mL)	6.0~8.0 淡黄色半透明	原液	輸液1袋 (500mL)に 1A	pH	7.36	7.38	7.42	7.38	7.49	2003/02
								外観	微黄色澄明	微黄色澄明	微黄色澄明	微黄色澄明	微黄色澄明	
317	混合ビタミン剤(ビタミン A・D混合製剤を除く。)	ネオラミン・スリービー液(静 注用) (日本化薬)	チアミンジスルフィド、ピリド キシン塩酸塩、ヒドロキシコ バラミン酢酸塩	(10mL)	3.0~5.0 淡紅色~紅色澄明	原液	輸液1袋 (500mL)に 1A	pH	7.16	7.18	7.21	7.23	7.36	2002/06
								外観	微赤色澄明	微赤色澄明	微赤色澄明	微赤色澄明	微赤色澄明	
321	カルシウム剤	カルチコール注射液8.5% 10mL (日医工)	グルコン酸カルシウム水和 物	8.5% (10mL)	6.0~8.2 無色澄明	原液	輸液1袋 (500mL)に 1A	pH	7.34	7.42	7.38	7.36	7.48	2003/02
								外観	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	
321	カルシウム剤	塩化Ca補正液1mEq/mL (大塚工場=大塚製薬)	塩化カルシウム水和物	1mEq/mL (20mL)	4.5~7.5 無色澄明	原液	輸液1袋 (500mL)に 1A	pH	7.36	7.35	7.35	7.36	7.46	2010/11
								外観	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	
331	血液代用剤	KCL補正液1mEq/mL (大塚工場=大塚製薬)	塩化カリウム	1mEq/mL (20mL)	5.0~6.5 黄色澄明	原液	輸液1袋 (500mL)に0.5A (10mL)	pH	7.46	7.34	7.55	7.27	7.38	2022/03
								外観	黄色澄明	黄色澄明	黄色澄明	黄色澄明	黄色澄明	
331	血液代用剤	低分子デキストランL注 (大塚工場=大塚製薬)	乳酸リンゲル液(デキスト ラン40加)	(500mL)	5.0~7.5 無色~微黄色澄明	原液	等量	外観	3時間後:無色澄明					2013/06
331	血液代用剤	リン酸Na補正液 0.5mmol/mL (大塚工場=大塚製薬)	リン酸水素ナトリウム水和 物、リン酸二水素ナトリウム 水和物	0.5mmol/ mL(20mL)	6.2~6.8 無色澄明	原液	輸液1袋 (500mL)に 1A	pH	6.96	6.98	6.98	7.00	7.06	2011/02
								外観	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	

薬効分類		配合薬 (会社名)	主成分	含量 (容量)	配合薬の pH・色調 (添付文書参照)	配合薬の 調製条件	配合条件	経時変化						試験実施年月
番号	名称							項目	直後	1時間	3時間	6時間	24時間	
332	止血剤	アドナ注(静脈用)100mg (ニプロES)	カルバゾクロムスルホン酸 ナトリウム水和物	100mg (20mL)	5.5~6.2 だいたい黄色澄明	原液	輸液1袋 (500mL)に 1A	pH	7.46	7.37	7.38	7.36	7.54	2003/02
								外観	黄褐色澄明	黄褐色澄明	黄褐色澄明	黄褐色澄明	黄褐色澄明	
332	止血剤	トランサミン注10% (第一三共)	トラネキサム酸	10%(10mL)	7.0~8.0 無色澄明	原液	輸液1袋 (500mL)に 1A	pH	7.41	7.44	7.47	7.49	7.58	2002/06
								外観	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	
333	血液凝固阻止剤	フラグミン静注5000単位 /5mL (ファイザー=キッセイ)	ダルテパリンナトリウム	5,000単位 (5mL)	5.0~7.5 無色澄明	原液	輸液1袋 (500mL)に 1V	pH	7.36	7.41	7.43	7.44	7.58	2002/06
								外観	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	
333	血液凝固阻止剤	ヘパリンNa注5千単位/5mL 「モチダ」 (持田)	ヘパリンナトリウム	5,000単位 (5mL)	5.5~8.0 無色~淡黄色澄明	原液	輸液1袋 (500mL)に 1V	pH	7.36	7.37	7.36	7.40	7.51	2017/10
								外観	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	
391	肝臓疾患用剤	強カネオミノファーゲンシー 静注20mL (ミノファーゲン=EAファーマ)	グリチルリチン酸-アンモニ ウム、グリシン、L-システイ ン塩酸塩水和物	(20mL)	6.0~7.0 無色澄明	原液	輸液1袋 (500mL)に 1A	pH	7.33	7.35	7.38	7.38	7.50	2002/06
								外観	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	
392	解毒剤	タチオン注射用200mg (長生堂=日本ジェネリック)	グルタチオン	200mg	5.0~7.0 (200mg/3mL 注射用水)	溶解液3mL	輸液1袋 (500mL)に 1A	pH	7.39	7.41	7.44	7.45	7.60	2002/06
								外観	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	

薬効分類		配合薬 (会社名)	主成分	含量 (容量)	配合薬の pH・色調 (添付文書参照)	配合薬の 調製条件	配合条件	経時変化						試験実施 年月
番号	名称							項目	直後	1時間	3時間	6時間	24時間	
392	解毒剤	メイロン静注7% (大塚工場=大塚製薬)	炭酸水素ナトリウム	7%(20mL)	7.0~8.5 無色澄明	原液	輸液1袋 (500mL)に 1A	pH	7.74	7.69	7.70	7.66	7.78	2003/02
								外観	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	
							輸液1袋 (500mL)に 2A	pH	7.78	7.77	7.79	7.78	7.92	2012/01
								外観	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	
399	他に分類されない代謝 性医薬品	注射用エフオーワイ500 (丸石)	ガベキサートメシル酸塩	500mg	4.0~5.5 (1g/10mL水)	注射用水1mL	輸液1袋 (500mL)に 1V	pH	7.35	7.36	7.37	7.37	2003/02	
								外観	無色澄明	無色澄明	無色澄明	白色混濁		
399	他に分類されない代謝 性医薬品	注射用フサン50 (日医工)	ナファモスタットメシル酸塩	50mg	3.5~4.0 (水50mL)	5%糖液20mL	輸液1袋 (500mL)に 1V	pH	7.29	7.37	7.46	7.37	2003/02	
								外観	無色澄明	無色澄明	無色澄明	白色混濁		
399	他に分類されない代謝 性医薬品	注射用フサン10 (日医工)	ナファモスタットメシル酸塩	10mg	3.5~4.0 (水10mL)	5%糖液50mL	等量	外観	3時間後: 無色澄明					2012/06
399	他に分類されない代謝 性医薬品	ミラクリッド注射液10万単位 (持田)	ウリナスタチン	10万単位 (2mL)	4.8~5.8 無色~淡褐色澄明	原液	輸液1袋 (500mL)に 1A	pH	7.38	7.43	7.47	7.47	7.59	2002/06
								外観	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	
399	他に分類されない代謝 性医薬品	アデホスールコーワ注40mg (興和=興和創薬)	アデノシン三リン酸二ナトリ ウム水和物	40mg(2mL)	8.5~9.5	原液	等量	外観	3時間後: 無色澄明					2012/06
399	他に分類されない代謝 性医薬品	カタクロット注射液40mg (丸石)	オザゲレルナトリウム	40mg(5mL)	7.7~8.7	原液 +生食100mL	等量	外観	3時間後: 無色澄明					2014/12
441	抗ヒスタミン剤	ポララミン注5mg (高田)	d-クロルフェニラミンマレイ ン酸塩	5mg(1mL)	4.0~6.0 無色澄明	原液	等量	外観	3時間後: 白色混濁					2013/01

薬効分類		配合薬 (会社名)	主成分	含量 (容量)	配合薬の pH・色調 (添付文書参照)	配合薬の 調製条件	配合条件	経時変化						試験実施年月
番号	名称							項目	直後	1時間	3時間	6時間	24時間	
422	代謝拮抗剤	5-FU注250mg (協和キリン)	フルオロウラシル	250mg (5mL)	8.2~8.6 無色~微黄色澄明	原液	輸液1袋 (500mL)に 2V	pH	8.23	8.20	8.17	8.16	8.21	2013/01
								外観	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	
611	主としてグラム陽性菌に作用するもの	注射用ペニシリンGカリウム 100万単位 (MeijiSeika)	ベンジルペニシリンカリウム	100万単位	5.0~7.5	生食100mL	等量	外観	3時間後:無色澄明					2011/08
611	主としてグラム陽性菌に作用するもの	ダラシンS注射液600mg (ファイザー)	クリンダマイシンリン酸エステル	600mg (4mL)	6.0~7.0 無色~淡黄色澄明	原液	輸液1袋 (500mL)に 1A	pH	7.27	7.29	7.32	7.33	7.42	2002/03
								外観	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	
611	主としてグラム陽性菌に作用するもの	注射用タゴシッド200mg (サノフィ)	テイコプラニン	200mg	7.2~7.8 (200mg/3mL 注射用水)	注射用水5mL	輸液1袋 (500mL)に 1V	pH	7.50	7.46	7.53	7.52	7.68	2011/04
								外観	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	
611	主としてグラム陽性菌に作用するもの	ハベカシン注射液100mg (MeijiSeika)	アルベカシン硫酸塩	100mg (2mL)	6.0~8.0 無色澄明	原液 +生食100mL	等量	外観	3時間後:無色澄明					2011/08
611	主としてグラム陽性菌に作用するもの	塩酸バンコマイシン点滴静 注用0.5g (塩野義)	バンコマイシン塩酸塩	0.5g	2.5~4.5 (5mg/mL生食)	注射用水10mL	輸液1袋 (500mL)に 1V	pH	7.29	7.31	7.34	7.36	7.47	2002/03
								外観	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	
						注射用水10mL +生食100mL	等量	外観	3時間後:白色混濁					2013/01
612	主としてグラム陰性菌に作用するもの	アミカシン硫酸塩注射液 200mg「日医工」 (日医工)	アミカシン硫酸塩	200mg (2mL)	6.0~7.5 無色~微黄色透明	原液	輸液1袋 (500mL)に 1A	pH	7.17	7.22	7.24	7.25	7.36	2002/03
								外観	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	

薬効分類		配合薬 (会社名)	主成分	含量 (容量)	配合薬の pH・色調 (添付文書参照)	配合薬の 調製条件	配合条件	経時変化						試験実施 年月
番号	名称							項目	直後	1時間	3時間	6時間	24時間	
612	主としてグラム陰性菌に作用するもの	エクサシン注射液400 (旭化成ファーマ)	イセパマイシン硫酸塩	400mg (2mL)	5.5~7.5 無色澄明	原液	輸液1袋 (500mL)に 1A	pH	7.12	7.13	7.17	7.18	7.29	2002/03
								外観	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	
613	主としてグラム陽性・陰性菌に作用するもの	スルペラゾン静注用1g (ファイザー)	セフォペラゾンナトリウム、 スルバクタムナトリウム	1g	4.5~6.5 (1g/10mL 蒸留水)	注射用水10mL	輸液1袋 (500mL)に 1V	pH	7.30	7.32	7.35	7.37	7.47	2002/03
						生食100mL	等量	外観	3時間後:無色澄明					2013/01
613	主としてグラム陽性・陰性菌に作用するもの	セファゾリンNa点滴静注用 1g/バッグ「オーソカ」 (大塚工場=大塚製薬)	セファゾリンナトリウム	1g	4.5~6.5	溶解液100mL	等量	外観	3時間後:無色澄明					2011/08
613	主としてグラム陽性・陰性菌に作用するもの	セフメタゾン静注用1g (アルフレッサファーマ)	セフメタゾールナトリウム	1g	4.2~6.2	生食100mL	等量	外観	3時間後:無色澄明					2011/08
613	主としてグラム陽性・陰性菌に作用するもの	ゾシン静注用4.5 (大鵬薬品)	タゾバクタム、ピペラシリン 水和物	4.5g	5.0~5.6 (4.5g/100mL生食)	4.5g	輸液1袋 (500mL)に 1V	pH	7.23	7.46	7.37	7.35	7.43	2017/10
								外観	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	
613	主としてグラム陽性・陰性菌に作用するもの	チエナム点滴静注用0.5g (MSD)	イミペネム水和物、シラスタ チンナトリウム	0.5g	6.5~8.0	生食100mL	輸液1袋 (500mL)に 1V	pH	7.28	7.31	7.31	7.32	7.33	2002/03
								外観	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	
613	主としてグラム陽性・陰性菌に作用するもの	ペントシリン注射用2g (富士フィルム富山化学)	ピペラシリンナトリウム	2g	5.0~7.0 (2g/100mL 生食)	注射用水8mL	輸液1袋 (500mL)に 1V	pH	7.36	7.37	7.38	7.40	7.47	2002/03
								外観	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	

薬効分類		配合薬 (会社名)	主成分	含量 (容量)	配合薬の pH・色調 (添付文書参照)	配合薬の 調製条件	配合条件	経時変化						試験実施 年月
番号	名称							項目	直後	1時間	3時間	6時間	24時間	
613	主としてグラム陽性・陰性菌に作用するもの	ファーストシン静注用1g (武田テハ薬品=武田)	セフォゾラン塩酸塩	1g	7.5~9.0 (1g/20mL 注射用水)	生食20mL	輸液1袋 (500mL)に 1V	pH	7.46	7.44	7.50	7.45	7.55	2003/02
								外観	微黄色澄明	微黄色澄明	微黄色澄明	微黄色澄明	微黄色澄明	
613	主としてグラム陽性・陰性菌に作用するもの	パンスポリン静注用1g (武田テハ薬品=武田)	セフォチアム塩酸塩	1g	5.7~7.2 (1g/10mL 注射用水)	注射用水20mL	輸液1袋 (500mL)に 1V	pH	6.98	7.02	7.03	7.06	7.13	2002/03
								外観	無色澄明	無色澄明	微黄色澄明	微黄色澄明	微黄色澄明	
613	主としてグラム陽性・陰性菌に作用するもの	フルマリン静注用1g (塩野義)	フロモキシセフナトリウム	1g	4.0~5.5 (100mg/mL水溶液)	注射用水10mL	輸液1袋 (500mL)に 1V	pH	7.39	7.41	7.43	7.46	7.51	2002/03
								外観	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	
613	主としてグラム陽性・陰性菌に作用するもの	ホスミンS静注用2g (MeijiSeika)	ホスホマイシンナトリウム	2g	6.5~8.5 (水20mL)	注射用水 40mL	輸液1袋 (500mL)に 1V	pH	7.47	7.48	7.48	7.49	7.53	2002/03
						5%糖液100mL		等量	外観	3時間後:無色澄明				
613	主としてグラム陽性・陰性菌に作用するもの	注射用マキシピーム1g (BMS)	セフェピム塩酸塩水和物	1g	4.0~6.0	生食100mL	等量	外観	3時間後:微黄色澄明					2011/08
613	主としてグラム陽性・陰性菌に作用するもの	メロベン点滴用バイアル0.5g (大日本住友)	メロペナム水和物	0.5g	6.7~8.7	原液	輸液1袋 (500mL)に 1V	pH	7.39	7.41	7.45	7.47	7.58	2003/02
								外観	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	
613	主としてグラム陽性・陰性菌に作用するもの	ユナシン-S静注用1.5g (ファイザー)	アンピシリンナトリウム、スルバクタムナトリウム	1.5g	8.0~10.0 (0.5g/ 100mL生食)	注射用水10mL	輸液1袋 (500mL)に 1V	pH	7.72	7.73	7.73	7.73	7.76	2002/03
								外観	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	

薬効分類		配合薬 (会社名)	主成分	含量 (容量)	配合薬の pH・色調 (添付文書参照)	配合薬の 調製条件	配合条件	経時変化						試験実施 年月	
番号	名称							項目	直後	1時間	3時間	6時間	24時間		
613	主としてグラム陽性・陰性菌に作用するもの	フィニボックス点滴静注用0.25g (塩野義)	ドリペナム水和物	0.25g	4.5~6.0	生食100mL	等量	外観	3時間後:無色澄明						2013/01
613	主としてグラム陽性・陰性菌に作用するもの	モダシン静注用1g (GSK)	セフトアジジム	1g	5.8~7.8	生食100mL	等量	外観	3時間後:無色澄明						2011/08
614	主としてグラム陽性菌、マイコプラズマに作用するもの	エリスロシン点滴静注用500mg (マイランEPD)	エリスロマイシンラクチオン酸塩	500mg	5.0~7.5	注射用水10mL +生食100mL	等量	外観	3時間後:無色澄明						2011/08
615	主としてグラム陽性・陰性菌、リケッチア、クラミジアに作用するもの	ミノマイシン点滴静注用100mg (ファイザー)	ミノサイクリン塩酸塩	100mg	2.0~3.5	生食100mL	等量	外観	3時間後:淡黄色澄明						2011/08
617	主としてカビに作用するもの	ファンガード点滴用50mg (アステラス)	ミカファンギンナトリウム	50mg	4.5~8.0	生食100mL	等量	外観	3時間後:無色澄明						2011/08
617	主としてカビに作用するもの	ファンギゾン注射用50mg (BMS)	アムホテリシンB	50mg	7.2~8.0 (0.1mg/mL溶液)	注射用水10mL	輸液1袋 (500mL)に 1V	pH	7.46						2012/05
							外観	微黄色混濁							
619	その他の抗生物質製剤 (複合抗生物質製剤を含む。)	注射用ピキシリンS1000 (MeijiSeika)	アンピシリンナトリウム、クロキサシリンナトリウム水和物	1g	7.0~10.0 [アンピシリン 50mg/mL溶液]	生食100mL	等量	外観	3時間後:無色澄明						2011/08
624	合成抗菌剤	パシル点滴静注液500mg (富山化学=大正富山)	パズフロキサシンメシル酸塩	500mg (100mL)	3.2~3.5 無色澄明	原液	等量	外観	直後:白色混濁						2013/01
624	合成抗菌剤	パズクロス点滴静注液300mg (田辺三菱)	パズフロキサシンメシル酸塩	300mg (100mL)	3.4~3.7 無色澄明	原液	輸液1袋 (500mL)に 1袋	pH	7.12	7.12	7.11	7.11		2012/05	
							外観	無色澄明	無色澄明	無色澄明	白色混濁				
625	抗ウイルス剤	ゾビラックス点滴静注用250 (GSK)	アシクロビル	250mg	約10.4	生食100mL	等量	外観	3時間後:無色澄明						2011/08
629	その他の化学療法剤	プロジフ静注液100 (ファイザー)	ホスフルコナゾール	100mg (1.25mL)	8.5~9.5 無色澄明	生食100mL	等量	外観	3時間後:無色澄明						2011/08
641	抗原虫剤	バクトラミン注 (太陽ファルマ)	トリメトプリム、スルファメキサゾール	(5mL)	9.10~9.90 無色~微黄色澄明	原液 +生食100mL	等量	外観	3時間後:無色澄明						2011/08

薬効分類		配合薬 (会社名)	主成分	含量 (容量)	配合薬の pH・色調 (添付文書参照)	配合薬の 調製条件	配合条件	経時変化					試験実施 年月	
番号	名称							項目	直後	1時間	3時間	6時間		24時間
821	合成麻薬	アルチバ静注用5mg (ヤンセン)	レミフェンタニル塩酸塩	5mg	2.5~3.5	生食50mL	等量	外観	3時間後:無色澄明					2011/12
821	合成麻薬	フェンタニル注射液0.1mg 「第一三共」 (第一三共プロファーマ=第一三共)	フェンタニルクエン酸塩	0.1mg(2mL)	4.5~6.5 無色澄明	原液	等量	外観	3時間後:無色澄明					2012/06

ア	page
アタラックス-P注射液(50mg/mL)	3
アデホス-Lコーワ注40mg	14
アドナ注(静脈用)100mg	13
アトニン-O注5単位	10
アトロピン硫酸塩注0.5mg「タナベ」	5
アミカシン硫酸塩注射液200mg「日医工」	15
アミナリン注100mg	6
アリナミンF100注	11
アルチバ静注用5mg	19
アレビアチン注250mg	3
アロキシ静注0.75mg	9
イソゾール注射液用0.5g	2
イノバン注100mg	5
インデラル注射液2mg	6
エクサシン注射液400	16
エスラックス静注25mg/2.5mL	4
エフェドリン「ナガサ」注射液40mg	8
注射用エフオーワイ500	14
エリスロシン点滴静注用500mg	18
塩化Ca補正液1mEq/mL	12
塩酸バンコマイシン点滴静注用0.5g	15
オメプラール注用20	9
カ	page
カイトリル注3mg	9
ガスター注射液20mg	9
カタクロット注射液40mg	14
カルチコール注射液8.5%10mL	12
静注用キシロカイン2%	4
強カネオミノファーゲンシー静注20mL	13
KCL補正液1mEq/mL	12
ケイツーN静注10mg	12
ケタラール静注用200mg	2
サ	page
ザンタック注射液100mg	9
サンリズム注射液50	6
シグマート注48mg	7

シグマート注12mg	7
ジゴシン注0.25mg	5
シベノール静注70mg	6
静注用キシロカイン2%	4
静注用マグネゾール20mL	5
スキサメニウム注100「マルイシ」	4
スルペラゾン静注用1g	16
セファゾリンNa点滴静注用1g/バッグ「オー」	16
セファランチン注10mg	11
セフメタゾン静注用1g	16
セルシン注射液10mg	2
セレネース注5mg	3
ゾシン静注用4.5	16
ソセゴン注射液30mg	3
ゾピラックス点滴静注用250	18
ソル・コーテフ静注用1000mg	10
ソル・メドロール静注用1000mg	10
ソルコセリル注4mL	9
ソルダクトン静注用100mg	7
タ	page
注射用タゴシッド200mg	15
タチオン注射用200mg	13
ダラシンS注射液600mg	15
ダントリウム静注用20mg	4
タンボコール静注50mg	6
チエナム点滴静注用0.5g	16
注射用エフオーワイ500	14
注射用タゴシッド200mg	15
注射用ビクシリンS1000	18
注射用フサン10	14
注射用フサン50	14
注射用ペニシリンGカリウム100万単位	15
注射用マキシピーム1g	17
低分子デキストランL注	12
デカドロン注射液3.3mg	10
デカドロン注射液6.6mg	10
低分子デキストランL注	12

ドパストン静注25mg	3
ドブトレックス注射液100mg	6
ドブラム注射液400mg	8
トランサミン注10%	13
ドルミカム注射液10mg	2
ナ	page
ニトロール注5mg	7
ネオフィリン注250mg	5
強カネオミノファーゲンシー静注20mL	13
ネオラミン・スリービー液(静注用)	12
ノイロトロピン注射液3.6単位	3
ノルアドリナリン注1mg	10
ハ	page
バクトラミン注	18
パシル点滴静注液500mg	18
パズクロス点滴静注液300mg	18
ハベカシン注射液100mg	15
塩酸バンコマイシン点滴静注用0.5g	15
バンスポリン静注用1g	17
パントシン注10%	11
パントール注射液500mg	11
ハンプ注射用1000	8
注射用ビクシリンS1000	18
ビソルボン注4mg	8
ビタシミン注射液500mg	11
ヒューマリンR注100単位/mL	11
5-FU注250mg	15
ファーストシン静注用1g	17
ファンガード点滴用50mg	18
ファンギゾン注射用50mg	18
フィニバックス点滴静注用0.25g	18
フェンタニル注射液0.1mg「第一三共」	19
注射用フサン10	14
注射用フサン50	14
ブスコパン注20mg	4
フラグミン静注5000単位/5mL	13
プリンペラン注射液10mg	9

フルマリン静注用1g	17
プロジフ静注液100	18
プロスタルモン・F注射液1000	11
プロスタンディン点滴静注用500 μ g	8
プロタノールL注0.2mg	6
注射用ペニシリンGカリウム100万単位	15
ヘパリンNa注5千単位/5mL「モチダ」	13
ペルジピン注射液10mg	7
ペルジピン注射液25mg	7
ヘルベッサー注射用50	8
ヘルベッサー注射用250	8
ペントシリン注射用2g	16
ホスミンS静注用2g	17
ボスミン注1mg	10
ポララミン注5mg	14
ホリゾン注射液10mg	2
マ	page
注射用マキシピーム1g	17
静注用マグネゾール20mL	5
ミノマイシン点滴静注用100mg	18
ミラクリッド注射液10万単位	14
ミスロール注5mg/10mL	8
メイロン静注7%	14
メキシチール点滴静注125mg	6
メロペン点滴用バイアル0.5g	17
モダシン静注用1g	18
ヤ	page
ユナシン-S静注用1.5g	17
ラ	page
ラジカット注30mg	4
ラシックス注100mg	7
ラシックス注20mg	7
ラボナール注射用0.5g	2
リスモダンP静注50mg	6
硫酸Mg補正液1mEq/mL	5
リン酸Na補正液0.5mmol/mL	12
リンデロン注100mg(2%)	10

レペタン注0.3mg	3
ワ	page
ワゴスチグミン注0.5mg	4
ワソラン静注5mg	6